



認知症の人の地域での居場所づくりに向けて

～三鷹市の実践から協働の在りかたを学ぶ～



日時：**2022.7.27 (水)** 13:30～16:00 (受付開始 13:00～)

場所：明治学院大学白金キャンパス本館 2201 教室

※状況によりオンライン開催 (ZOOM) となる場合があります

※参加費無料

【報告1】大塚道子氏 (三鷹市新川中原地域包括支援センター)

～社会福祉専門職のお立場から～

【報告2】成清一夫氏 (おれんじドア三鷹事務局)

～地域創りの実践者のお立場から～

【報告3】露木伸宏氏 (おれんじドア三鷹)

～若年性認知症当事者のお立場から～

【お申込み方法】

WEBフォームからお申込みください



[https://forms.office.com/
r/ypwp8JhWxg](https://forms.office.com/r/ypwp8JhWxg)

※難しい場合はメールにてお問合せください

✉ ssoudan@soc.meijigakuin.ac.jp

現在、「認知症の人の意思が尊重され、できる限り住みなれた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現」を目指し、認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりが推進されています。そうしたなかで、地域で認知症の人や家族、地域住民が集う「居場所」の存在が重要となっています。

本学習会では、認知症の人をはじめ誰もが安心して暮らし続けていける地域を創るために、どのような「居場所」が求められており、そのために必要なことはなにか、三鷹市の実践を通して考えていきたいと思えます。

【お問い合わせ】明治学院大学社会学部附属研究所

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

TEL/FAX: 03-5421-5205

E-MAIL: ssoudan@soc.meijigakuin.ac.jp

担当：森 香苗

